

**2017 年 11 月改訂（第 10 版）

*2016 年 11 月（第 9 版）

医療機器届出番号 13B2X00055000015

医療用品 05 副木
一般医療機器 体外式鼻用副木 JMDN コード 35411000

スプリントフォーム AL

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

再使用禁止

＜適用対象＞

本品の材料に過敏症またはアレルギーの既往歴のある患者

＜併用医療機器＞

本品を装着したまま磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）を使用しないでください。

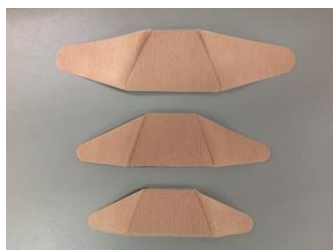
【形状・構造及び原理等】



構成品

- ① アルコール不織布
- ② 癒着低減剤入り不織布
- ③ 創縁固定テープ
- ④ 鼻背用パッド
- ⑤ スプリント

商品コード	製品名	包装	パッド部 規格 (mm) W×H
10201	スプリントフォーム AL(小)	5 個入/箱	57×32
10211	スプリントフォーム AL(中)	5 個入/箱	60×40
10221	スプリントフォーム AL(大)	5 個入/箱	70×45



大

中

小

【使用目的又は効果】

* 骨折又は治療した鼻骨を支持するために用いる器具である。

【使用方法等】

＜貼付手順＞

1. 鼻と適用部位を洗い清潔にし、皮膚を乾かす。
2. スポンジ①で清潔にした部位を拭き、完全に乾かす。
3. 適用部位をスポンジ②で拭き、完全に乾かす。
4. テープ③で、鼻の下部から上部へと、適用部位の皮膚全体を注意深く覆う。（図 1）
5. パッド④の剥離紙を剥がし、鼻の付け根から鼻の頭まで、テープ③の上から貼る。パッド④の接着面が皮膚に触れないようにすること。（図 2）
6. スプリント⑤を、接着面（剥離紙は剥がさず）を鼻側に、鼻の形に沿うように形づける。
7. スプリント⑤の裏の剥離紙を剥がし、パッド④とテープ③の上から貼る。スプリント⑤を鼻の形に沿うよう押し付ける。（図 3）
8. スプリントは、7～8 日間は取り外さない。



図 1



図 2



図 3

＜取外し手順＞

1. テープ③と適用部位の皮膚との間を、鉗子でゆっくり広げながら取る。過度の力を加えない。
2. 3～4 日間の再テーピングは医師の判断によって行う。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ・適切な手技において医師が行うこと
- ・鼻と適用部位をきれいに洗い、皮膚を良く乾かすこと
- ・スプリントの接着面が皮膚に触れてはならないこと。
- ・本品の除去は医師の判断で行うこと。
- ・本品を除去する際は、皮膚に損傷を与えないように、注意すること。
- ・本品の除去後はテープを貼る等、医師の判断で適切な措置を講ずること。

2. 相互作用[併用禁忌]（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）	MRI 検査を行うときは、患者から取り外すこと。	本品の金属部が MRI 装置から発生する無線高周波による誘導電流で発熱し、火傷のおそれがある。また磁力によって引き付けられたりすることで、ケガのおそれがある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

常温で、水濡れや直射日光を避けて、清潔な場所で保管すること。

2. 有効期間

箱に記載の使用期限を参照のこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

ジェイ・ヒューイト株式会社

TEL. 03-5486-5791

製造業者：

Invotec International, Inc.（アメリカ合衆国）